

御中

試 験 成 績 書

年 月 日

工事名

品 名 裏込碎石 C-40

❁ 光 陽 産 業 株 式 会 社



本 社 広島県東広島市西条町田口20番地70

TEL (082) 490-0083 FAX (082) 490-0085

E-mail info@koyo-gt.jp

<http://www.koyo-gt.jp>

試験室 広島県東広島市黒瀬町小多田17番地1

TEL (0823) 27-5500 FAX (0823) 82-8533

--	--	--	--

JIS A 1102		骨材ふるい分け試験					試験報告用紙	
試料番号		試験年月日 2026年 4月 1日						
調査名・目的 品質管理		使用場所・目的						
種類 裏込砕石C - 40		試験者 竹本 則夫						
ふるい目の呼び寸法	加積残留質量 + 容器質量 (g)	容器質量 (g)	累加積残留 試料質量 (g)	残留試料質量 (g)	残留率 (%)	加積残留率 (%)	通過質量 分率 (%)	
53mm			0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
37.5			314.7	314.7	3.1	3.1	96.9	
31.5								
26.5								
19			3907.9	3593.2	35.4	38.5	61.5	
13.2								
9.5								
4.75			8028.9	4121.0	40.6	79.1	20.9	
2.36			9054.1	1025.2	10.1	89.2	10.8	
2								
425 μm								
75								
受け皿			10150.3	1096.2	10.8	100.0	0.0	
<粗粒率>	0.00							

通過質量分率 (%)

ふるい目の呼び寸法	試験結果 (通過質量分率 %)	規格値 (通過質量分率 %)
75	0.0	0.0
425 μm	0.0	0.0
2.36	10.8	10.0
4.75	20.9	20.0
9.5	40.6	40.0
13.2	79.1	70.0
19	89.2	80.0
26.5	96.9	90.0
37.5	99.0	95.0
31.5	100.0	100.0
53 mm	100.0	100.0

--	--	--	--

J I S A 1 1 1 0	粗骨材の密度および吸水率試験		試験報告用紙	
試 料 番 号 _____		試 験 年 月 日 2 0 2 6 年 4 月 2 2 日		
調 査 名 ・ 目 的 品質管理 _____		使用場所・目的 _____		
種 類 裏込砕石C - 4 0 _____		試 験 者 竹本 則夫 _____		
骨 材 の 最 大 寸 法 1 3 m m _____				
試 験 時 の 水 温 1 9 ° C _____				
測 定 番 号	1	2	3	4
① 表 乾 試 料 + 容 器 質 量 (g)	2 4 6 2 . 4	2 4 6 2 . 7		
② 容 器 質 量 (g)	4 5 2 . 2	4 5 1 . 9		
③ 表 乾 試 料 質 量 (g) ① - ②	2 0 1 0 . 2	2 0 1 0 . 8		
④ (か ご + 試 料) 水 中 質 量 (g)	1 6 3 0 . 4	1 6 3 0 . 6		
⑤ か ご の 水 中 質 量 (g)	3 8 6 . 4	3 8 6 . 4		
⑥ 試 料 の 水 中 質 量 (g) ④ - ⑤	1 2 4 4 . 0	1 2 4 4 . 2		
⑦ 表 乾 密 度 (g / c m ³) $\frac{③}{③ - ⑥}$	2 . 6 2	2 . 6 2		
平 均 値	2 . 6 2			
⑧ 乾 燥 後 の 試 料 質 量 (g)	1 9 9 8 . 0	1 9 9 8 . 2		
⑨ 絶 乾 密 度 (g / c m ³) $\frac{⑧}{③ - ⑥}$	2 . 6 1	2 . 6 1		
平 均 値	2 . 6 1			
⑩ 見 掛 密 度 (g / c m ³) $\frac{⑧}{⑧ - ⑥}$	2 . 6 5	2 . 6 5		
平 均 値	2 . 6 5			
⑪ 吸 水 率 (%) $\frac{③ - ⑧}{⑧} \times 1 0 0$	0 . 6 1	0 . 6 3		
平 均 値	0 . 6 2			
備 考				

J I S A 5 0 0 1 J I S A 1 1 2 1		ロサンゼルス試験機による 粗骨材のすりへり試験					試験報告用紙			
試料番号		試験年月日 2026年 4月24日								
調査名・目的 裏込砕石C-40		使用場所・目的								
種類		試験者 竹本 則夫								
骨材の種類 砕石		鉄球の数 8 個								
粒度区分 S - 1 3 4 . 7 5 ~ 1 3 . 2		鉄球の質量 3330.0 g								
試料質量 5000.0 g		回転数 500 回								
ふるい目の開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度						
	累加残留質量 g	累加残留質量 百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)	1			2			
				累加残留質量 g	累加残留質量 百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)	累加残留質量 g	累加残留質量 百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)	
	75									
	63									
	53									
	37.5									
	31.5									
	26.5									
	19									
	13.2	0.0	0.0	100.0						
	9.5									
	4.75	5000.0	100.0	0.0						
	2.36									
1.7										
すりへり試験結果										
測定番号				1		2				
① 試験前の試料質量 (g)				5000.0		5000.0				
② 試験後の試料質量 (g)				4976.7		4983.3				
③ 1.7 mmふるい 残留物の水洗い後の質量 (g)				4386.5		4360.7				
④ すりへり損失質量 (g)				613.5		639.3				
⑤ すりへり減量 (%)				12.3		12.8				
⑥ 平均値				12.6						
備考										

--	--	--	--

J I S A 1 1 2 2		骨 材 の 安 定 性 試 験				試 験 報 告 用 紙		
試 料 番 号 _____		試 験 年 月 日 2 0 2 6 年 4 月 2 4 日						
調 査 名 ・ 目 的 品質管理 _____		使 用 場 所 ・ 目 的 _____						
種 類 裏込砕石C - 4 0 _____		試 験 者 _____ 竹本 則夫 _____						
試 料 採 取 場 所 東広島市黒瀬町小多田 _____		試 験 用 溶 液 の 密 度 _____ 1 . 1 6 0 _____						
試 験 用 溶 液 の 種 類 N a 2 S O 4 _____		繰 返 し 回 数 _____ 5 _____ 回						
測 定 番 号	ふるいの呼び寸法で 区分した各群の粒径 の範囲 (mm)		①	②	③	④	⑤	⑥
	ふるい分け試験		試験前の各群 の試料質量 (g)		試験後の各群 の試料質量 (g)		各群の試料の 損失質量百分 率 (%)	各群別骨材の 損失質量百分 率 (%)
	通るふるい	留まる ふるい	残留質量 (g)	各群の質量百 分率 (%)			$(1 - \frac{④}{③}) \times 100$	$\frac{② \times ⑤}{100}$
1	53	37.5						
	37.5	31.5						
	31.5	19						
	19	13.2						
	13.2	9.5	834.3	33.2	587.9	568.5	3.3	1.1
	9.5	4.75	1678.8	66.8	312.5	306.6	1.9	1.3
	4.75	2.36						
	合 計		2513.1		骨材の損失質量百分率 Σ ⑥			2.4
2	53	37.5						
	37.5	31.5						
	31.5	19						
	19	13.2						
	13.2	9.5						
	9.5	4.75						
	4.75	2.36						
	合 計				骨材の損失質量百分率 Σ ⑥			
備 考 20mm より大きい粒径の骨材数 _____ 個								
試験後異常が認められた骨材数 _____ 個								
破壊状況								

--	--	--	--

JIS A 1104	骨材の単位容積質量試験		試験報告用紙
試験番号 _____ 試験年月日 2026年 4月 24日			
調査名・目的 品質管理		使用場所・目的 _____	
種類	裏込砕石C-40	試験者	竹本 則夫
材料の詰め方 ジッキング法			
測定番号	1	2	
① 容器の容積 (l)	29.980	29.980	
② 試料と容器の質量 (kg)	57.411	57.385	
③ 容器質量 (kg)	8.870	8.870	
④ 試料質量 ②-③ (kg)	48.541	48.515	
⑤ $\frac{\text{容器中の試料の質量}}{\text{容器の容積}}$	1.619	1.618	
⑥ 含水量測定のための試料の乾燥前の質量 (g)	----	----	
⑦ 含水量測定のための試料の乾燥後の質量 (g)	----	----	
⑧ $\frac{\text{⑤または⑤} \times \frac{\text{⑦}}{\text{⑥}}}{\text{単位容積質量}}$	1.62	1.62	
⑨ 平均値	1.62		
⑩ 誤差	± 0.00	± 0.00	
⑪ 許容偏差 (平均値×0.5%)	0.01		
考察 ※試料は絶乾状態のものを使用した。			